

Let's go to the MOVIE THEATER

映画館へ出かけよう



ローマの休日、ET、大脱走、荒野の七人、慕情、カサブランカ…あなたにとっての思い出の映画は？
今日は、高槻センター街で33年続く「高槻セレクトシネマ」(旧：高槻松竹セントラル)の
スタッフの方に、映画の魅力について語っていただきました。

私の好きなこの一本！

映画大好き！
門川真弓さん

「モダンライフ」



映画館で働くようになって、仕事柄たくさん映画に出会いました。そんな中で心に残る映画はフランスのドキュメンタリー作品「モダン・ライフ」です。この作品は、その魅力のわりにはあまり話題に上がりませんでした。フランスの農村に生きる人々へのインタビューを中心に淡々とした作風の素晴らしい作品です。たとえ大きな物語がなくても、ひとりひとりの人間のあふれ出る魅力をありのままに捉えれば、それだけで、こんなに素敵な映画になるのかと、それまで私が持っていた映画に対する価値観をガラガラと壊してくれました。

後日知ったのですが、この作品を監督したレイモンド・デュパルドンは、すごい戦場カメラマンたちの集団「マグナム」に所属する写真家です。それを知って合点がきました。事実の生々しさを生々しいまま、ありのままに捉える視点は、やっぱり写真家として培われた要素だったのです。

それから、この作品を選んだのにはもう一つ理由があります。実はこの作品、私が「ぜひ上映してほしい！」と希望して、そしてそれが実現した作品なのです！

働きだして2年とすこし経ちますが、その間に私の映画に対する興味はどんどん膨らんで、考え方も変わっていきました。昔の白黒の日本映画が、こんなにも素晴らしいなんて！ドキュメンタリーにこんなにも夢中になるなんて！ロシア映画の物語は、逆立ちしても予測できない！スウェーデン映画の叙情性といったら！

時代劇や古い日本映画やマイナー作品の上映にたずさわるようになって、初めて気がついたことばかりです。

その豊かさ、みずみずしさ、メッセージ、そして時には恐ろしさ。やっぱり、映画って、たくさんの種類のを、観たら観るだけ、良さがわかっていくものなんだなあ、って、思っています。

そういう意味では、私の映画体験は、この映画館とともに育っていったようなものです。

そんな私が、今は宣伝をまかされるまでになりました！スタッフが少なくなって、みんな自分の時間を切り売りして、走りまわっています。でも、私たちにできることは、全部やってみよう！と思っています。たいへんですが、やりがい、あります。自分の意見も、どんどん言います。作品選定のこととか、宣伝方法のこととか、その他いろいろ。「モダン・ライフ」の上映も、そのうちのひとつです。

今は、なかなかこういう作風の映画を上映することは厳しいです。でもこんな時代だからこそ、上質な映画を見ていただきたいと思っています。私は映画館で働いてる！映画のことをするんだ！と思って、日夜勉強の毎日です。映画にかかわると、こんなに発見の毎日。

ところで、みなさん。映画は自宅でもいいやって思いませんか？でも、映画館で映画を観るのって、気軽な割に特別な体験だと思いませんか。名前も知らない人たちと濃密な人間ドラマなんかを一緒に観ていると、とても不思議な気持ちになってしまいます。

あらゆる日常から遠離れたひと時を気軽に味わえる、そんな空間であると考えています。観に来られたかたが映画の世界観にドブプリひたって、日ごろのストレスを発散・開放して頂けたらなあ、といつも願っています。

当館の特徴ですか？

ひとりでも来られるお客さまが多く、お気軽にいらしゃれる所が利点！スタッフには、どんどん話しかけて頂けたら嬉しいです。時にはマメ知識的なことも得られるかもしれませんよ！スタッフみんな「映画」を愛している者ばかりなので、お客さまと映画について批評しあって熱くなっちゃうことも…。度々、お客さまから「あの映画は良かったよ」とか「この監督面白くなったね」とか情報を頂くこともあったりして、恐縮ではありますが良いシゲキになっています。こんな私たちといっしょに映画を楽しみませんか？スタッフ一同、みなさまのお越しを心からお待ちしています。

今月のおすすめ！

映画に詳しい！
西村 悠さん

「ゲゲゲの女房」

「ゲゲゲの鬼太郎」になぜ国民的な知名度があるかというのと、1960年代からほぼ10年ごとに何度もアニメ化されているというのが大きいと思います。半世紀もの間、各世代の子どもたちが見続けてきたわけですから、これを国民的と言わずして、という感じです。

アニメの鬼太郎は正義のヒーローで…とよく言われますが年代ごとに結構特色がありまして、80年代の鬼太郎はかなり男前でヒーローっぽいのですが、70年代の鬼太郎は自分の考える正義に限界を感じる描写がある等時代や思想を反映して、その時々で鬼太郎像も刻々と変化していくのです。

ですが、そんな違いはともかくとして、アニメからファンになって原作を読んだ時の衝撃は、多くの人忘れられないのではないのでしょうか。特に少年誌で連載されていた時期のものですが、異様に細密な背景、個性的に過ぎる擬音やセリフ回し、説明文による大胆なアクションシーンの省略等、アニメの鬼太郎と違うどころかどの漫画とも追っついて、とまどいながらも惹き込まれて、知らない間にそのミリキ(「魅力」の水木語)から抜け出せなくなるという次第です。

鬼太郎をはじめとした膨大な傑作群を生み出したのが、今や国民的漫画家と言われることになった水木しげる先生。最近ではそのファンキーな振る舞いや言動ですっかりお茶の間の人気者になってしまいました。鬼太郎や悪魔くん、河童の三平などの代表作は、漫画が売れず貧乏にあえいでいた頃から描かれていたもので、まさに苦楽を共にしてきたといえます。そして、その赤貧の時代を妖怪たちと共に支えてきたのが、水木サン曰く「航空母艦のような女」(失礼な!)布核夫人なのであります。うらに続く→



→おもてから続く

回を重ねるごとに好評を博してきた朝の連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」。二匹目のドジョウかと思いきや、企画はドラマより先に始まっていたとのこと。朝ドラよりも貧乏時代にフォーカスしていて、二人が夫婦の絆を獲得していく過程が丁寧に描かれます。リアリティあふれる昭和の風景（美しいだけが昭和じゃなかったはずです）、アニメで動き出す妖怪たちなど、見所もたくさん散りばめながら映画ならではの没入感をじっくり楽しむことができる作品です。

主演は演技力に対する評価も高い吹石一恵。微妙に昭和な顔立ちで、慣れない東京での生活や貧乏暮らしにとまどいつつもどかい愛と信頼感でくせの強い夫を支える夫人を見事に好演しています。水木しげるを演じるのは「うぬぼれ刑事」(脚本)の記憶も新しい、脚本家・俳優・舞台演出家・映画監督・ギタリストと多方面過ぎる活躍を見せる宮藤官九郎。本物の布核夫人をして「(朝ドラの)向井理よりあなたの方が似ているわよ。」と言わしめた適度に貧相な風貌で赤貧時代の水木しげるを完全再現！艶々としていながらも同じクリエイターだからこそ出せる、物を作り出す人間が持つ凄みのようなものを醸し出し、映画の完成度を飛躍的に高めています。

監督は知る人ぞ知る個性派俳優にして名監督、「ハッピーフライト」の矢口史靖監督の盟友でもある鈴木卓爾。撮影は巨匠・たむらまさき。音楽は鈴木慶一が担当。主題歌も作っちゃってます。

夫婦や家族の絆を見直すきっかけにぜひ！

「ゲゲゲの女房」は高槻セレクトシネマ(高槻センター街中央2F)にて2/19(土)より 3/11(金)まで上映します。

高槻セレクトシネマ

高槻市高槻町18-5
(高槻センター街中央2F)
TEL●072-683-1083
HP●<http://www.selectcinema.net/>



こんな熱いスタッフさんたちがそろって映画館へ行きませんか？
マウンテン笑学校 & 高槻セレクトシネマ共同企画

「映画館の裏側拝見」

フィルム上映にこだわる映画館の見学やスタッフさんによる映画講座。その後、「ゲゲゲの女房」を鑑賞します。
日時…2月27日(日) 15:00~18:30ごろまで
費用…1,500円(コーヒー付き)
(マウンテン笑学校生1,400円)

定員…15名
お申込みは、マウンテンの店頭、TEL、またはメールにて承ります。

<マウンテン笑学校への入校のお誘いです>

この企画はマウンテン笑学校の行事です。
マウンテン笑学校とは、街なかにいるスゴイ人に話を聞いたり、おもしろいところに出かけたり…。肩のこらない程度の企画を楽しむ会です。入会金、会費なし。

<入校方法>メールをするだけ
あて先 n-coffee@amber.plala.or.jp
<件名>入校希望とし、お名前とTELをお知らせください。
<今まで実施したこと>

- 南極観測隊員に話を聞く会
- 美術館へのご招待
- マウンテンの行事へのご招待
- バイオリン工房クレモナ見学 などなど

この機会にぜひご参加下さい。

2月・3月のお知らせ



おすすめコーヒー

<アニバーサリーブレンド> 2/14まで

 バレンタインのために特別にブレンドしました。チョコレートにぴったりのほろ苦コーヒーです。

<春まちブレンド> 2/15~3/31まで

 ほんわか、おだやかなマイルドコーヒー。春を待つ気持ちをブレンドにあらわしました。



おすすめティー

<ジンジャーハニーレモンティー> 2/15~

 無農薬栽培の紅茶、ドライジンジャー、マンゴー、花びらハーブのブレンドに、はちみつレモンの香りをプラスしました。チャンとおいしい紅茶をどうぞ！



おすすめハーブティー

<マザーズティー>

 もうすぐお母さんになる人や、お母さんになった人におすすめのハーブティー。子宮を強くし、母乳の出をよくするハーブ(ラズベリーリーフ)をたっぷりブレンド。さらに、ビタミン、ミネラルの補給、免疫力アップ、リラックス効果も期待できます。

NEWS!!

エスプレッソマシン導入



とろーりミルクがたっぷり入った「ラ・テ」にハートやリーフの模様が浮かびます。上手に模様が描けるよう特訓しました。喫茶コーナーにて練習の成果をお楽しみください。

第四回芥川宿手作り市

3月20日(日) 10:00~16:00

場所…芥川商店街 マウンテンのまわり

手作り作家さんたちのバラエティーに富んだお店がいっぱい並びます。アロマトリートメントや整体のお店もありますよ。パン、お菓子、ジャム、スペシャルランチなどおいしいお店もお楽しみ！



さらに今回は、高槻出身のシンガーソングライター小濱達郎さんのミニライブもあります。

回を重ねるごとに楽しくなる手作り市に、みなさんどうぞお越しください。